

令和 7 年度 第 2 回国民健康保険運営協議会議事録

1. 日時・場所

令和 7 年 12 月 16 日 (火) 午後 2 時 00 分～午後 2 時 25 分
中央公民館 2 階 中会議室

2. 出席者

委 員：公 益 代 表 高橋 敦子、田中 寛孝、倉田 美恵子、清水 弘一
医療機関代表 宮本 史生、神谷 雅人、近藤 由幸、大橋 均
被保険者代表 河村 京子、加藤 貴代美、荻部 美恵、岸野 利恵

事務局：国保医療課長、国保医療課長補佐兼国保年金係長

3. 議題

- (1) 令和 8 年度国民健康保険事業費納付金仮算定結果、国保税等の現状及び
今後の見込み、令和 8 年度の税率案
- (2) 令和 8 年度の賦課限度額について

5. 概要及び経過

(午後 2 時開会)

進行：国保医療課長

- (1) 会長あいさつ
- (2) 議事録署名の選任

議事録署名：倉田委員、河村委員

議事の概要は以下のとおり

議題(1) 令和 8 年度国民健康保険事業費納付金仮算定結果、国保税等の現状及び 今後の見込み、令和 8 年度の税率案

会 長：議題(1)「令和 8 年度国民健康保険事業費納付金仮算定結果、国保税等の現状及び
今後の見込み、令和 8 年度の税率案」を事務局から説明してください。

事 務 局：報告事項(1)「令和 8 年度国民健康保険事業費納付金仮算定結果、国保税等の現
状及び今後の見込み、令和 8 年度の税率案」を説明。

会 長：ただいま事務局から説明がありましたが、何かご質問はありませんか。

会 長：近年の税率改正により、来年度は医療分等の税率改正をしなくて良くなり、実質子ども子育て支援金分の改正だけになったかと思います。しかし、来年度の収納率が93.5%という高い収納率が設定されていますがその点は大丈夫でしょうか。

事務局：今年度より徴収部門と調整し、収納率向上に向けた会議を年に数回行い、収納率を強化しているので、見込みとして問題ないかと考えています。

会 長：徴収率が1%でも落ちると大変厳しい財政になる数字だと思います。被保険者の税負担軽減の観点からも高い徴収率を目指していただきたいですが、納税が厳しい被保険者もいるため、配慮をしたうえできめ細かい対応をお願いしたいです。

委 員：子ども子育て支援金は令和8年4月から始まるものですか。また、国保税とは別に徴収されるものになりますか。

事務局：令和8年4月から制度として始まりますが、8年度の国民健康保険税は7月から徴収が始まります。現在国民健康保険税として徴収している介護分と同様に給付費を目的とした徴収ではありませんが、国民健康保険税とあわせて徴収することになります。

議題(2) 令和8年度の賦課限度額について

会 長：続きまして、議題(2)「令和8年度の賦課限度額について」事務局から説明してください。

事務局：報告事項(2)「令和8年度の賦課限度額について」を説明。

会 長：ただいま事務局から説明がありましたが、何かご質問はありませんか。

会 長：限度額の引上げにより、中間所得者等の税負担の軽減につながると思います。しかしこれだけではなく、医療費抑制のために重症化予防や特定健診の受診等推進を今後も図っていただきたいです。

委 員：今年度の特定健診の受診率はどれくらいになりそうですか。

事務局：まだ確定した数値は出ていませんが、40%前後になる見込みです。

委 員：物価上昇に伴い、医療機関の検査費用も上昇しています。医療器具やギプスの値段も上がっています。また、入院施設のある場合はエアコン等の電気代も高騰しており、診療報酬の値上げを切にお願いしたいです。

会 長：医療機関を代表して話を伺い、医療機関も大変な状況というのは分かりました。日本医師会を通してどんどん意見を国に言ってもらいたいと思います。

会 長：他にご質問もないようですので、議事を終了し進行を事務局へお返しします。

事務局：会長、ありがとうございました。これをもちまして、令和7年度第2回国民健康保険運営協議会を終了させていただきます。長時間にわたりありがとうございました。

閉会 午後2時25分